

第69回刀剣研磨・外装技術発表会開催要項

刀剣研磨・外装技術発表会は研磨、白鞘、刀装、柄前、白銀の伝統技術の保存と向上を図ると共に、愛刀家をはじめとした多くの皆様に現代技術の優秀さを認識してもらうことにより、文化財としての刀剣への関心を高めることを目的としています。

以下の要領で開催いたしますので、奮ってご出品ください。

1. **出品受付期間** 平成28年11月7日(月)～9日(水) 期間厳守
2. **出品方法** 既定の出品申込書・え符・通知書宛名書に必要事項をご記入の上、作品と共に提出してください。出品作品を郵送する場合は、申込書等を同梱して受付期間内に届くように期日を指定して発送してください。
3. **出品物件**
 - (1) **研磨の部** 「鎚造の部」「平造の部」の2部門。同時に両部門へ出品が可能です。国宝・重文・重美に指定・認定されたものは除き、太刀、刀、脇指、短刀、槍、薙刀のうち一部門につき一口（最近一カ年以内に研磨したもの）を出品してください。出品作品には必ず登録証を添付してください。研磨の部は新作刀の研ぎを歓迎します。
 - (2) **白鞘・刀装・柄前・白銀の部** 各部門とも一口（これらは最近一カ年以内に制作したものであること）に限って出品してください。また出品部門を明示してください。
4. **審査会** 11月中旬
5. **各賞と賞金**
 - 特 賞：賞金100,000円及び副賞
 - 優秀賞：賞金50,000円
 - 努力賞：賞金20,000円
6. **表彰式** 刀剣博物館 4階講堂 11月25日(金)
7. **公開展示**

刀剣博物館 2階展示室において、11月29日(火)から12月18日(日)まで開催いたします。
8. **作品の返還**
 - (1) 入選作品の返還 平成28年11月25日(金)以降
 - (2) 入賞作品の返還 平成28年12月19日(月)以降
9. **審査員** (敬称略・予定)

全部門：廣井雄一(元文部科学省文化審議会専門委員)・小笠原信夫(東京国立博物館名誉館員)・原田一敏(元東京藝術大学大学美術館副館長)・中澤達也(土浦市教育委員会文化課主査)・渡邊妙子(佐野美術館館長)・酒井忠久(致道博物館館長)・内藤直子(大阪歴史博物館主任学芸員)

白鞘・刀装：加藤寛(元東京国立文化財研究所修復技術部部长)

研磨：藤代興里(研師 無鑑査)・斉藤司(研師 無鑑査)・篠崎公紀(研師 無鑑査)・吉田宗都(研師 無鑑査)

白鞘・刀装・柄前：坂入眞之(柄巻師 無鑑査)

白鞘・刀装：廣井章久(鞘師)

刀装・柄前・白銀：飯山嘉昌(刀装具研究家)

白銀：羽川安穂(白銀師 無鑑査)